

5月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成28年 5月23日 (月) 午前11時30分から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	市川今朝則・廣瀬孝子・幡野勝彦・林正文・三森智文
出 席 事務局員名	小川鉄男、高原歳徳、倉田憲一
委員会書記	小林徹

議題及び議事の概要

○議事

(1) 新教育委員会体制について

市川教育長) 山梨市においては、平成28年4月から新教育委員会制度としている。教育委員4名に教育長が加わり、教育委員会を構成している。基本的には、地域住民の声を教育行政に反映させることを目的としているので、いろいろご指摘をいただきたい。

(2) 教育委員による学校訪問及び公民館等附属施設訪問について

市川教育長) 学校訪問については、例年6月に行っていたが、学校もスタートしたばかりで課題等が明確になっていない場合もあり、学校の状況が落ち着いてからの方が良いのではないかと前回の教育委員会において確認された。時期については、11月20日から12月当初に行いたい。具体的な日程については2学期に入ってから学校側と協議することとしたい。

公民館についても併せて行っており、例年11公民館を2つに分け2年ですべての公民館を訪問していた。それ以外にも図書館や根津記念館等も訪問した方が良いのではないかのことで、公民館を2年、附属施設を1年、つまり3年かけて一通り訪問できるように今年から行っていきたい。なお、今年度は図書館がオープンすることから、附属施設の訪問としたい。附属施設の訪問時期については1月頃としたい。

なお、学校訪問については、訪問時に行われている授業を自由に見ることができるようにしたい。また、管理職でない先生方と話をさせていただきたい。

三森委員) 公民館以外の附属施設について図書館以外には

事務局) 市民体育館・花かげホール・根津記念館・横溝正史館・B&G・なち子体育館等

(3) 給食センター建設スケジュールについて

小川課長) 今年度は建設用地の契約が大きな事業内容となっている。県の旧果樹試験場跡地に建設。市が公共の用に供するため県の不動産鑑定価格より1/2の価格。平成28年度に建築設計、平成29年、30年にかけて建設工事、平成30年9月稼働を目標。

現在の給食施設は北中の昭和47年度建設、安全な給食の提供には脆弱な状況である。自校方式では、学校給食衛生管理基準に則った施設を現状の学校施設用地に建設することは不可能であるため、センター方式を採用した。食育の中核施設としての役割やアレルギー対応の給食にも対応できるよう計画している。災害時に対応できるよう、備蓄庫を備え、回転釜については電気を考えているが、ガス対応の釜も設置し、災害時に対応できるよう計画している。

(4) 山梨市小学校英語科教育特例校の申請について (更新)

市川教育長) 平成26年度から特例校の認定を受けすべての小学校における英語科授業を行っている。3年間の指定が切れるため、8月に平成29年度から平成31年度にかけての、特例校の申請を行う。小学校1年生・2年生については15時間を英語教育にあてている。3年生・4年生については20時間、5年生・6年生については35時間英語教育を行っている。新しい指導要領の流れで平成32年には5年生・6年生の英語教育が正式に教科として70時間となることが想定される。そのため、5年生・6年生については毎年順次70時間に近づけるよう平成29年度50時間、平成30年度60時間、平成31年度70時間として文科省に申請したい。英語教育の時間のあて方は各学校の裁量により決めてもらう。

廣瀬代理) ALTは何人か

小川課長) 6人

市川教育長) JTE、ALT指導体制も整える必要があると考える。

廣瀬代理) 英語教育の成果は

倉田指導主事) アンケートによると小学生の90%以上が英語が好きとの結果が出ている。

幡野委員) 教員からの山梨市の英語教育に対する評価も良いと聞いている。特例校に対する人員、予算的な補助はあるか

小川課長) 教育課程によらない授業編成ができるとのことで補助金ではない。

幡野委員) 市としてできる支援を各学校にしてもらいたいと思う。

林委員) 英語授業の担当はALTだけか

小川課長) 文科省の考え方は個人ごとの性格や能力を把握しているHRTが中心となっていく。そのサポートとしてALT、JTEを配置。

市川教育長) 英語教育の授業計画も素晴らしいものが作成されている。

三森委員) 小学校の英語教育の目的が、興味・関心を高めるものか、中学校の英語教育につながるものなのか。

小川課長) 文科省の方針では、コミュニケーション能力の所持、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成。山梨市ではそれに加え、読み書きも含めている。聞く・話す・読む・書く、の4技能のバランスのとれた育成を目標としている。コミュニケーションのみではなくスキル学習も取り入れていきたい。

(5) 総合教育会議について

市川教育長) 新しい教育委員会制度により、教育委員会が総合教育会議を設け、市長が招集することとなっている。まちづくり政策課が担当課となっている。市の教育政策ビジョンも見据えるなかで、教育大綱の作成を行うこととなる。

(6) 市民会館耐震補強大規模改修、市立図書館について

中村課長) 市民会館の耐震性能の確保、バリアフリー化、利用状況に合わせた整備といった視点から改修を行う。耐震性能の確保については、耐震診断の結果を踏まえ、2階14カ所、3階4カ所の耐震補強、ホールの吊り天井の改修、ガラス飛散防止フィルムの貼付等となる。概要は資料のとおり。

図書館について、面積は約2.2倍、蔵書数は約1.5倍、閲覧席は2倍強となる。2階は児童開架図書室とする。メディアルームやラウンジの設置、ICタグの活用を行う。コンセプトは「つながりの生まれる図書館」。概要は資料のとおり。

なお、市民会館の会議室の名称は階数を含めた数字に統一する。

幡野委員) 多目的室の場所は

中村課長) 図書館出入口の所に設置

廣瀬代理) ラウンジは飲食可能か。何名くらい利用可能か。

中村課長) 旧多目的室の半分程度のスペースなので、机4台くらいが最大か。市民会館入口のエントランスホールも広げるので利用いただきたい。どちらも飲食可能。

幡野委員) 駐車場については。旧市役所跡地も利用可能か。

中村課長) 市民会館周辺で200台程度。駐車場の確保は課題。大規模イベントの際は旧市役所跡地を利用。

廣瀬代理) 閲覧スペースは受験シーズン等、一般の来館者と勉強する人がうまく利用できるようにしてほしい。

中村課長) 以前から会議室を学習スペースとして開放しているので、夏休み期間等においても開放したい。

(7) 山梨市学力向上フォローアップ学習会について

倉田指導主事) 基礎学力の定着と学習意欲の向上のため、土曜日等を使って児童生徒の補修的な学習を支援する事業。対象は小3～小6を考えている。中学生は福祉課「B@SE」事業にて対応。国語・算数等が中心。土曜日午前・午後とも3時間程度地区公民館において行う。7月23日から2月18日までを予定。夏休み中は毎週、その後は隔週で行う予定。

幡野委員) 昨年度は国補助であったが、今年度の予算については。

小川課長) 県の放課後子供教室推進事業費補助金により対応。国1/3、県1/3、市1/3の費用負担となる。

幡野委員) 中学生が対象から外れたこと、日川地区公民館が工事のため使用できないとのことだが

倉田指導主事) 中学生については、福祉課の事業も拡張すること、フォローアップ事業では小学生を対象としたい。昨年も日下部公民館が使用できない状況であった。今

年度は午後の部を増やした。午前5会場、午後5会場となるが、これが現状では最大と考える。日川地区の児童には加納岩・後屋敷・山梨地区等をお願いしたい。

林委員) どのくらいの人数が参加しているか

倉田指導主事) 大きな会場では、30人から数人ということもある。昨年20日間、20回であったが、今年度は14日間であるが、午後の部があるので28回程度は行えることとなる。

廣瀬委員) 午前、午後両方とも参加することは可能か

倉田指導主事) 午前、午後両方参加可能。

廣瀬委員) 会場によって参加人数にばらつきがあり、指導する人数とのバランスは

倉田指導主事) 調整が必要になる可能性もあるが、基本的には教師0B1人と学生2人の組み合わせで考えている。

(8) 学校警察連絡制度 (パートナーシップ協定) について

市川教育長) 学校と教育委員会と警察が連携し、必要な情報を共有することで児童生徒の健全育成を図る制度。平成16年に県立学校と県警本部の間では締結されている。甲府市はつい先日締結した。今後、すべての地区の警察と当該市町村との間で締結を目指している。日下部警察署管内の山梨市、甲州市と同時に協議を進めている。協定について今後詰めていくが、すべての情報を交換するわけではなく、必要な情報のみを非行防止等に役立てるもの。

林委員) 学警連とは別か

市川教育長) 学警連組織は別にあるが、個人情報の共有はない。

(9) その他

○エアコンの設置について

○笛川小学校大規模改修について

小川課長) 中学校は昨年度に完了。補助金を活用し小学校6校と岩手小学校において行う。工程は資料のとおり。笛川小学校の大規模改修について、補助金を活用し、壁の張替え、エアコンの設置等を行う。工程については資料のとおり。

○学校等の状況について

市川教育長) 特に大きな問題はなく、ちょっとした怪我の報告等であった。

廣瀬代理) 笛川小のコミュニティスクールとしての様子は

市川教育長) 7月に学校側から課題、目標を報告してもらい聞き取りをする。今後状況については報告させてもらおう。

次回 6月21日(火) 10時から

議決事項

学校訪問は11月20日から12月初に行う。

公民館等附属施設訪問は、すべての施設を3年に亘り一巡できるように行う。

その他、会議において必要と認めた事項